

BIM ライブラリーコンソーシアム

第 4 回 在り方部会

議事次第

日時：平成 28 年 5 月 12 日（木）16:00~17:30

場所：上海国際会館 2 階会議室

1. 開会

2. 議事

(1) 前回議事録の確認

(2) BIM ライブラリーの在り方に関する討議 第 1 回
「BIM ライブラリーに期待すること」

(3) その他

3. 閉会

会議資料一覧

資料 在 4-1	議事次第
資料 在 4-2	前回議事録
資料 在 4-3	在り方部会の討論テーマ(案)

次回 日時 : 7 月 7 日（木） 16:00~17:30

場所 : 上海国際会館 会議室

BIM ライブラリーコンソーシアム・在り方部会 第3回議事録(案)

日時 平成 28 年 3 月 3 日(木) 16:00~17:30

場所 上海国際 2 階会議室

参加者 別紙

配布資料

- | | |
|----------|----------------------|
| 資料 在 3-1 | 議事次第 |
| 資料 在 3-2 | 前回議事録 |
| 資料 在 3-3 | 今後の進め方の調査結果 |
| 資料 在 3-4 | BIM オブジェクトライブラリー調査結果 |

司会 BMMC 高橋

議事 (1) 前回議事録の確認

議事 (2) NATSPEC(オーストラリア)による BIM オブジェクトライブラリー調査結果

議事 (3) 今後の進め方の調査結果

- ・論点 1 グローバル化への対応については基本的には賛成であるが、グローバル化の定義、分野ごとの位置付け等論点が多く残る。
- ・論点 2 分類の方法については、国内基準によることは基本的には賛成であるが、OmniClass等の海外の分類基準の理解を進めるべき。また国内分類は将来適用を義務付け等の検討が必要。
- ・論点 7 オブジェクトと情報項目の関係は基本的には賛成だがまだ決定せずに前提条件として県とを進めて欲しい。また IFC のプロパティセットの説明をしてほしい。
- ・論点 3、4、5 に関してタスクフォースを設置することは基本的に賛成であるが、そのマネジメントと部会への報告をきちんとしてほしい。
- ・論点 11,12,13,14,15,18,20 について議論をしていくことは基本的に賛成。
- ・全体としてももう少し丁寧な説明、わかりやすい資料が必要との意見があり、少し時間をかけて事務局で作成することとする。また議論の前に論点整理と、発表者の指名、準備等がある。次回は「BIM ライブラリーの在り方」を論じてもらう予定。専門的なテーマに関しては他の部会でも議論をしてもらうことがありそうである。

議事 (4) 意見交換

- ・調査結果がまだ提出されていない組織には催促が必要ではないか。
⇒再度依頼する。

その他

- ・次回は 5 月 12 日(木) 16:00-17:30 を予定。

在り方部会の討論テーマ(案)

2016 年 5 月 12 日

	日にち	テーマ	参加者
第 1 回	5 月 12 日 16:00~ 17:30	「BIM ライブラリーに期待すること」 なお、この討論は内容に一部修正して 5 月 31 日発刊予定の日刊建設通信 BIM 特集号に半ページで掲載予定です。	設計者(1) 施工者(1) ベンダー(2 社) メーカー(2 社) IAI 日本 山下代表 東工大 川島助教 (部会長はコメント対応)
第 2 回	7 月 7 日 16:00~ 17:30	ライブラリーをどのように利用するか	設計者 施工者 ベンダー 有識者等
第 3 回	9 月 8 日 16:00~ 17:30	ライブラリーのビジネスモデル (誰もが容易に利用できるとは、モデル作 成者は誰が行うのか、方式・水準・実現方 法など)	設計者 施工者 ベンダー 有識者等
第 4 回	11 月 10 日 16:00~ 17:30	必要な情報とは何か 日本のオブジェクト標準はどの考えるか、 建築、設備等の対象とする製品は、 インフラ対応は	設計者 施工者 ベンダー 建物所有者 維持管理者 有識者等 建築部会から 設備部会から
第 5 回	1 月 19 日	著作権、LOD(オブジェクトのメモリーサ イズ)、分類方法など	運用部会から 大森文彦弁護士等 建築部会から 設備部会から
第 6 回	3 月 2 日	まとめ	

上記テーマは議論の進み方、他部会の進捗によっては変更があることをご了承ください。